

平成27年9月17日

都内私立中学高等学校
校 長
数 学 担 当 教 諭
理 科 担 当 教 諭 殿
関 係 教 職 員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 清水 哲雄
理数系教科研究会委員長 鈴木 弘
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

理数系教科研究会「研修会」のご案内
「グローバル化に対応した理数教育」

秋晴の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標題にありますように理数系教科研究会では、初めての試みとなりますが下記の通り研修会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

近年、グローバル化という言葉が飛び交うようになりましたが、教育現場にもその波は押し寄せてきております。各校におかれましては、すでに海外の大学進学を目指す生徒や、個人やクラブの研究発表を国際的な場所で行いたいという希望を持つ生徒への指導・支援の体制の充実をはかっているところかと存じます。そこで、このたびは研修会のテーマを「グローバル化に対応した理数教育」とし、以下のプログラムをご準備いたしました。

まず東京私学教育研究所の清水哲雄所長より、本研修会の趣旨説明をさせていただくとともに、加速する教育界の変化や私学を取り巻く現状をご報告し、その中で私学に求められるグローバル教育のあり方をお話いたします。

そして、講演の部では、現状の日本の教育（グローバル教育と呼ばれているものも含む）に対するご意見や提言をいただきながら、国際的な発信力を育成するプログラムに造詣が深い Brian Shaw 氏に、例えば生徒が英語で研究発表をする際の指導法などについて具体的に示唆をいただきます。なお講演は基本的に英語で行いますが、質疑応答等は日本語でも可能です。

グローバル化を意識した教育に取り組んでおられる先生方にとって、大変貴重な機会となることと存じます。お誘い合わせのうえ是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成27年10月27日(火) 18:00~20:00 (質疑応答含む)
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921 (代)
3. テーマ 「グローバル化に対応した理数教育」
4. 内 容 ① **趣旨説明** 東京私学教育研究所 所長 清水 哲雄 (30分)

1969年東京教育大学理学部卒業。鷗友学園女子中学高等学校教諭、校長、中教審学校段階間の連携・接続等に関する作業部会委員、全国的な学力調査のあり方等の検討に関する専門家会議委員等を歴任。現在、鷗友学園常務理事、東京私学教育研究所所長、東京私立中学高等学校協会常任理事等を務める。

教育界の現状分析と私学・理数教育に求められるグローバル化などについてお話をいたします。

- ② **講 演** Brian Shaw 氏 (60分)



1969年にピッツバーグ(ペンシルベニア州)生まれ。コロンビア大学、アラゲイニー大学卒。主な研究分野は、物理学、工学、数学、芸術。
2007年に来日以来、日本の研究者や医師の海外での研究発表や英文での論文作成の指導、教授や大学院生に留学のアドバイスを行う。2013年には大阪ユネスコ協会のプロジェクトプランナーや顧問を務め、海外サイエンス研修に参加する中学・高校生のための数学と科学の事前研修プログラムを作成。その他、化学教師のためのワークショップも実施し、実験結果を英語で報告する方法などを指導。大阪府立三国丘高等学校のSGHプログラムにも関わる。

海外から見た日本の科学教育について、海外へ情報発信や研究発表するときの留意点についてなど、豊富な経験や取り組み事例を交えお話をいただきます。

Lecture Summary

- ・ Why English is important for scientists, and for scientific education throughout the world.
- ・ The challenges facing Japanese students and teachers of science.
- ・ The challenges facing foreign teachers of science in Japan.
- ・ Observations made during my experiences teaching math and science in Japan.
- ・ Suggestions for improving the overall quality of science education in Japan.

※講演言語について

英語を主体としたご講演となりますが、質疑応答等は日本語でも可能です。
あくまで対象は理数系教員ですので、特段の英語力は必要ありません。
臆せず参加していただければと存じます。

③ 質疑応答（ディスカッション） (30分)

5. 定 員 50名 (申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)
6. 参 加 費 無料 (当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)
7. 申込方法 10月20日(火)までに下記宛に Web もしくは FAX にてお申込みください。




URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

東京私学教育研究所 理数系教科研究会
担当：佐瀬・荒井・大垣・溝口
TEL 03-3263-0544 **FAX 03-3263-0560**

《案内図》



■交通のご案内

-  地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅（1またはA1）出口
-  地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅（A4またはA1）出口
-  JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅
上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

理数系教科研究会「研修会」参加申込書〔10月27日（火）実施〕

学 校 名	ふりがな 氏 名

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成27年 月 日

校 長 _____ (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。（本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です）
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------